## 岩盤判定会議について

### ○岩盤判定の進め方

ダムの基礎岩盤の決定は、ダムの堤体を支える強度と止水性が要求される重要な事項である。しかし、基礎岩盤は地質、岩級、止水性、断層の分布などダムごとに異なるため、決定にあたっては様々な経験や事例を踏まえ慎重に進めなければならない。

安威川ダムでは、岩盤判定会議を開催し、粗掘削時の岩盤確認、仕上げ掘削時の岩盤確認・地盤検査を行い、基礎掘削面を決定する。

① 構成メンバー

構成メンバーは以下のとおりとする。

大阪府河川室

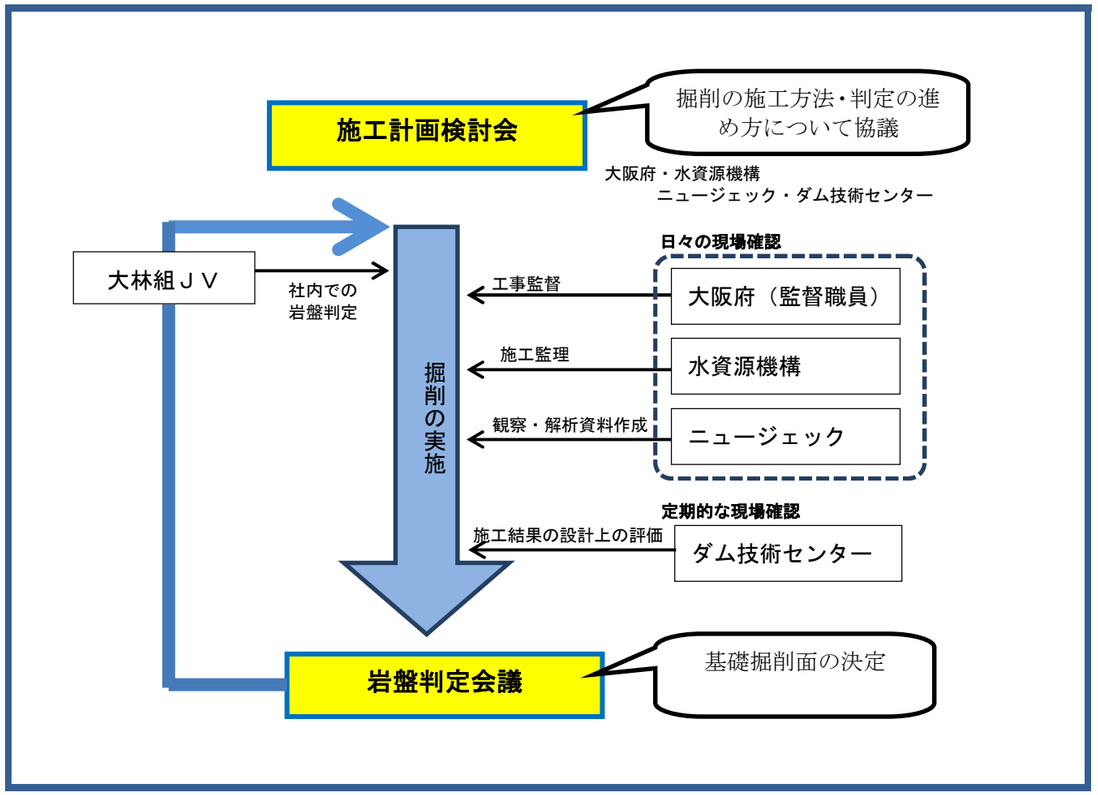
安威川ダム建設事務所

大林組 JV（施工者）

水資源機構（施工監理業務）

ニュージェック（岩盤面観察・解析業務）

ダム技術センター（施工結果の評価）

② 開催頻度

粗掘削で概ね高さ 5～10m ごと、仕上げ掘削で高さ 5m ごとを基本に開催する。